

大阪府公立高等学校入学者選抜の方法

○ 特別入学者選抜 ≪多様な教育実践校≫

- 「学習及び高校生活に対する意欲(面接)」を重視
- 面接手法の選択や調査書の評定の算出方法など、「得意」を活かす制度

高校生活に対する意欲等に関する評価 (以下「意欲に関する評価」)

【面接】

- 「対面による面接」または「筆答による面接」を事前に選択
- 自己申告書は面接の参考資料とする

面接結果を A~J の 10 段階で評価し、**意欲に関する評価**とする

これまでの学び等に関する評価 (以下「学びに関する評価」)

【学力検査の成績】

- 学力検査 (国語・数学・英語) の点数を合計し
 【225/135】を乗じて算出

教科		素点の計	倍率	学力検査の成績
配点	国語	45点	×225/135	225点
	数学	45点		
	英語	45点		

【調査書の評定】

- 各学年の評定を以下の表1に基づいて、教科*1ごとに合計 *1...9教科 (国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

(表1)

	3学年の評定	2学年の評定	1学年の評定
倍率	×3	×1	×1

- 教科毎の合計点のうち、評定の高い3教科を2倍
- 教科の評定を合計し【225/300】を乗じて算出

教科	素点の計	倍率	調査書の評定
配点	300点	×225/300	225点

「学力検査の成績」及び「調査書の評定」の合計点 (450 点満点) を **学びに関する評価** とする

- **【「意欲に関する評価」：「学びに関する評価」=2：1】**となるよう、意欲に関する評価を点数化

- 以下の表2に基づいて「属する群」を決定し、**群単位で合格者を決定**

(表2)

		評価	意欲に関する評価				
			A	B	C	...	J
グループ		配点 (換算点)	900	800	700	...	0
評 学 び に 関 す る	1グループ	450≥得点>400	1群	3群	5群	...	19群
	2グループ	400≥得点>350	2群	4群	6群	...	20群
	3グループ	350≥得点>300	3群	5群	7群	...	21群
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	9グループ	50≥得点	9群	11群	13群	...	27群

- 1群から順にたし合わせた人数が募集人員に達する群 (以下「N群」という。)までを合格とする。
 ただし、【1群からN群に属する人数の計】が【府教育委員会が別に定める人数*2】を超過する場合は、N群内を面接の結果等に基づいて細分化し、合格者を決定する。

*2...「多様な教育実践校」のコンセプトを踏まえ、学習環境等 (施設設備や1学級あたりの生徒数等) を確保できる人数を府教育委員会において別に定める。